

授業科目名	必修・選択別	単位数	対象学年	学期	曜・限	担当教員
腫瘍・血液コース	必修	3	3	1	月～金	緒方正男・大津 智・戸高明子・高野久仁子

【科目名の英文】 Hematology, Medical Oncology

【授業の概要・到達目標】

具体的な到達目標	医学科ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. 消化器、呼吸器、原発不明の腫瘍の病態、症候、診断、治療を説明できる	○					
2. 臨床試験の方法論の概説と結果の解釈を説明できる	○					
3. 貧血、出血性疾患、造血器腫瘍の病態、症状、診断、治療を説明できる	○					
4. 輸血療法、細胞療法、移植療法について方法、適応、治療効果を説明できる	○					

【授業の内容】

回数	授業項目	授業内容	担当講座・教員	方法
1	総論	骨髄の構造造血、血球分化、血球の種類と機能、造血因子	腫瘍血液・緒方	講義
2	貧血	ヘモグロビンの構造と機能、貧血の分類、鉄欠乏性貧血、二次性貧血、巨赤芽球性貧血	腫瘍血液・緒方	講義
3	急性白血病	成人急性白血病の病態、症候、分類	腫瘍血液・緒方	講義
4	急性白血病	急性白血病の治療と予後	腫瘍血液・緒方	講義
5	溶血性貧血	溶血性貧血の病因、病態、診断、治療	腫瘍血液・諸鹿	講義
6	再生不良性貧血	再生不良性貧血の病因、病態、診断、治療	腫瘍血液・緒方	講義
7	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫の病態、症候	腫瘍血液・奥広	講義
8	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫の診断と治療	腫瘍血液・奥広	講義
9	止血血栓	血小板の機能、止血や凝固、線溶の機序、DIC, TTP, HUS など	腫瘍血液・河野	講義
10	出血傾向（血管、血小板）	ITP など各種出血傾向の病因、病態、診断、治療。血管炎、血友病	腫瘍血液・河野	講義
11	造血器の機能と構造	骨髄、脾臓、胸腺の構造、機能、造血器腫瘍の形態	腫瘍血液・緒方	講義
12	骨髄増殖性腫瘍	慢性骨髄性白血病の病態、症候、治療と予後	腫瘍血液・緒方	講義
13	骨髄増殖性腫瘍	真性赤血球増加症、本態性血小板血症、骨髄線維症の病態、症候、治療と予後	腫瘍血液・緒方	講義
14	リンパ増殖性疾患	悪性リンパ腫の分類、病態、症候、病理所見	腫瘍血液・緒方	講義
15	リンパ増殖性疾患	悪性リンパ腫の治療と予後	腫瘍血液・緒方	講義
16	リンパ増殖性疾患	成人T細胞白血病（病因、疫学、症状、治療など）	腫瘍血液・緒方	講義
17	骨髄異形成症候群	骨髄異形成症候群の臨床像、病態、治療、予後	腫瘍血液・本田	講義
18	血液疾患の症候	血液疾患の症候、脾腫をきたす疾患	腫瘍血液・高野	講義
19	血液疾患の検査	末梢血、骨髄検査、造血器腫瘍の診断法	腫瘍血液・高野	講義
20	分子標的療法	各種分子標的療法の機序と有効性	腫瘍血液・緒方	講義
21	造血細胞移植	造血幹細胞移植の種類と適応、方法、合併症、組織適合性	腫瘍血液・緒方	講義
22	造血細胞移植	造血幹細胞移植の臨床	腫瘍血液・緒方	講義
23	造血細胞移植	造血幹細胞移植の実際と予後	腫瘍血液・高野	講義
24	CAR-T療法	CAR-T療法その他細胞治療の機序と有効性	腫瘍血液・奥廣	講義
25	血液疾患症例	学んだ知識を駆使し、実際の症例について議論を行う（造血細胞移植症例）	腫瘍血液・高野	講義
26	HTLV-1感染症	HTLV-1感染症の臨床	腫瘍血液・高野	講義

27	輸血	血液製剤の種類、適応、血液型、血液交差試験、安全管理	輸血部・高野	講義
28	輸血	輸血副作用、適正使用、緊急時の輸血	輸血部・高野	講義
29	移植とチーム医療	移植医療を通してチーム医療を学ぶ	輸血部・柴富	講義
30	造血細胞移植後フォローアップ	造血幹細胞移植後の晩期合併症とフォローアップ体制	腫瘍血液・高野	講義
27	血液診療の近未来	血液疾患に対する治療の未来	腫瘍血液・緒方	講義
28	腫瘍総論①	標準治療	腫瘍血液・戸高	講義
29	腫瘍総論②	抗癌剤作用機序	腫瘍血液・戸高	講義
30	腫瘍総論③	臨床研究の方法論	腫瘍血液・大津	講義
31	腫瘍総論④	免疫治療の概念と薬剤の作用機序	腫瘍血液・大津	講義
32	腫瘍総論⑤	ゲノムの概念と実際	腫瘍血液・大津	講義
33	大腸癌①	大腸癌の疫学・診断・治療①	腫瘍血液・大津	講義
34	大腸癌②	大腸癌の疫学・診断・治療②	腫瘍血液・大津	講義
35	非小細胞肺癌①	非小細胞肺癌の疫学・診断・治療①	腫瘍血液・稲墻	講義
36	非小細胞肺癌②	非小細胞肺癌の疫学・診断・治療②	腫瘍血液・稲墻	講義
37	MSI-H 腫瘍	MSI-H 腫瘍の疫学・診断・治療	腫瘍血液・大津	講義
38	小細胞肺癌	小細胞肺癌の疫学・診断・治療	腫瘍血液・稲垣	講義
39	支持療法①	腫瘍随伴症状に対する支持療法	腫瘍血液・西川	講義
40	支持療法②	がん薬物療法の副作用対策	腫瘍血液・西川	講義
41	原発不明がん	原発不明がんの疫学・診断・治療	腫瘍血液・西川	講義
42	神経内分泌腫瘍	神経内分泌腫瘍の疫学・診断・治療	腫瘍血液・戸高	講義
43	GIST・軟部肉腫・GIST	GIST・軟部肉腫・GISTの疫学・診断・治療	腫瘍血液・稲墻	講義
44	食道癌	食道癌の疫学・診断・治療	腫瘍血液・西川	講義
45	胃癌①	胃癌の疫学・診断・治療	腫瘍血液・西川	講義
46	胃癌②	胃癌の疫学・診断・治療	腫瘍血液・西川	講義
47	胆嚢腫瘍①	胆嚢腫瘍の疫学・診断・治療	腫瘍血液・戸高	講義
48	胆嚢腫瘍②	胆嚢腫瘍の疫学・診断・治療	腫瘍血液・戸高	講義
49	緩和医療 1	緩和医療の概念と実際	腫瘍血液・稲墻	講義
50	緩和医療 2	緩和医療の概念と実際	腫瘍血液・稲墻	講義

【アクティブラーニングの内容】

知識が実際の症例の診断や治療にどのように生かされるのかについて、対話形式で講義を行う

【その他の工夫】

講義内容は電子ファイルとして事前に配布を行い、予習復習に活用できるようにする。

【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修 配布資料の情報を予習する (49h)

事後学修 配布資料を用いて復習する (49h)。

【教科書】

入門腫瘍内科学 改訂第3版 (南江堂)
病気がみえる vol 5, 血液 (Medic Media)

【参考書】

新臨床腫瘍学 改訂第5版 (南江堂)
カラーテキスト 血液病学 第2版 (中外医学社)
WHO classification of tumours of haematopoietic and lymphoid tissues (WHO): 血液腫瘍の WHO 分類を示した原著。
高価かつ今後も改訂が行われるため、個人購入は勧めない。希望者には貸し出す。

【成績評価方法及び評価の割合】

授業時間の 2/3 以上の出席がなければ受験資格を与えない。コースの最後に筆記試験を行い、その結果により可否を決定する (評価方法の割合は筆記試験 100%)。総合的に 60%の得点で合格とする。

【注意事項】		
【備考】 最終時間割はコース前には配布する。		
リンク		
	URL	
教員の実務経験の有無	<input type="radio"/>	
教員の実務経験	附属病院の医師	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	<input type="radio"/>	
教員以外の指導に関わる実務経験者	造血幹細胞移植コーディネータ	
実務経験をいかした教育内容	臨床医学について臨床経験に基づいて概説する。	
授業形態	対面	